

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価
考える子 心の美しい子 たくましい子	1 一人で、みんなで考えられる子 2 自他の良さを感じられる子 3 一人で、みんなで心と身体をきたえる子	神川小学校の目標や方針におおむねご理解と賛同を得ることができました。「一人で、みんなで」考えたり、心と身体をきたえるを目指す子どもの姿に掲げていることも賛同を得られています。学校運営委員のみなさんの意見をトータルするとA・Bとなりますが、中にはCをつけてくださった評価もありました。どこに原因があるのか、ご指摘を真摯に受け止めていきたいと感じています。 今年度は、あいさつについて「できる子とできない子の差」言葉だけでなく、表情についてご指摘もありました。全体の評価だけでなく、個々の様子にも気を配っていく必要があると感じます。 地域とつながる活動について昨年、今年度と力を入れて学習してきましたが、多くの方からA評価をいただいていることに感謝し、これからも地域素材を大切にたふるさと学習を充実させていきたいと思ひます。

分野	評価項目	評価の観点	学校関係者評価				
			A	B	C	D	
重点目標	① 学ぶ楽しさが味わえる授業	①楽しそうに学んでいる姿が見られていたか	○				<ul style="list-style-type: none"> 児童からどのように回答を引き出すか、児童がどうしたら授業に関心を持つか、それぞれのクラスで先生が工夫されていた。 答えを出せるまで待つ先生、わからない子に教え合う児童に素晴らしいと感じました。これからも頑張ってください。 教師に促されたからではなく一人の子のつまずきのために三人が関わってあげている姿を見ました。「ああ、そうか」の言葉の中にそのチームの充実感が見えました。 工夫が感じられた。
	② みんなとつながる活動	②友だちと関わり合う姿が見られたか	○				
	③ 心と身体を育む体験・交流	③体を動かす活動や体験・交流活動の様子	○				
学習指導	学習の基本	持ち物、姿勢など子どもたちの学びに向かう姿		○			<ul style="list-style-type: none"> その都度 担任の先生が注意していますが、長く保てない児童が多いように思います。 低学年を教えておられる先生方の学習に興味を示させる、その気にさせる大変さを感じました。 整理整頓がしっかりとできている。役割分担が明確でした。 自由と統制のバランスをどう保つかが難しい面があると思いますが、基本ルールとマナーを大切にしていってほしいと感じました。 先生の説明や授業の進行に真剣に向き合う子供が増えました。
	学習環境	机の配置や黒板の使い方、掲示物の様子		○			<ul style="list-style-type: none"> マンダラート、大変良いと思いました。 もっと「楽しい」「わかりやすい」授業を目指してください。 机の配置の様子から「子供のために」変化させていることが分かりました。学びの環境作りの基本を大事にしていると思いました。掲示物 板書が整理されている学級は落ち着いていると思いました。 それぞれの学級で工夫され、アイデアが出され、レイアウトもされていると感じる。子供たちの自主性を大切にすることが大事だと思う。
	ICT端末の利用	「一人1台端末」を使っているクラスの様子	○				<ul style="list-style-type: none"> 児童会でのプリント作成などレベルが高く感心しました。 4年1組では、ピザを図解していた。分数の学習を目で見て理解する学習で良かった。
	多様な動きの習得	体育の授業の姿、休み時間に遊んでいる姿、バトンスロー、玄関前のペイントによる工夫など		○			<ul style="list-style-type: none"> 外で遊ぶ子供たちが多く、良いことだと思います。 外の体育や遊び、意欲的に楽しんでいるように感じました。授業の中でコンクリートの上で全力でプレーさせる時には足の安全に注意を促してあげてください。 自主性を重んじながら 底辺の拡大が大事。 1年生の体育の授業で縄跳びでは、それぞれ 熟練度に応じて取り組んでいて良かった。
	その他	各教室の廊下の掲示物、階段にある「学びのとびら」の活用	○				<ul style="list-style-type: none"> 個人個人の目標設定がされていた。 PDCAサイクルを確実に回すことが大切。 長期間同じ 掲示物があるのではなく 定期的に入れ替えている様子が見られます。 自分が小学生の頃は階段に掲示物はなかったです。先生方の創意工夫がすごいと感じています。 それぞれ 工夫されていて良い。共有化も必要だと思う。
生活指導	あいさつが響き合う学校	子どもたちの学校や地域での「あいさつ」の様子		○			<ul style="list-style-type: none"> 家庭での協力が大切。親の指導が大切。 全員とはいきませんが、階段等ですれ違う際 挨拶があり 嬉しくなります。 自営業ややっている「挨拶」ができる人ほど成功していると思います。 定着に向かっていけると感じられるが、自分からできない子供たちもあり、個別の指導をどうしていくかが必要。 挨拶をする子とまだできない子、様々な子がいますが無理にさせることはないと思っています。大人がいつでもどこでも挨拶をしてあげることだと思います。大人が受け身では子どもは挨拶の良さは感じてくれません。
学級経営	「神川っ子」「なかよし週間・月間」子ども理解	授業の雰囲気や子どもたち様子	○				<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いていて、かつ活気のある授業をされていると感じます。 今回の授業参観で担任と児童の心が繋がっている学級がいくつもありました。仲良し活動や仲間作りが繋がっているのだと思います。 先生方の学びや子供に向かう姿勢、いいです。 習慣化 定着化のために大切なことだと思います。 とにかく子どもの表情が落ち着いているように感じます。先生方の日々の寄り添いに感謝します。 授業中の発言や挙手が活発でした。 学校だよりの中の校長先生の話は大変参考になります。
学校運営	家庭との連携	保護者懇談会を年2回に増 メディアコントロールウィークを設定し、家庭と協力。PTA講演会では「メディアとの付き合い方」のPTA講演会 PTA活動組織のスリム化		○			<ul style="list-style-type: none"> もっと笑顔であいさつができると良いですね。 親が学ぶ場が増えれば良いと思います。 保護者との対話の機会を増やすことは良いことだと思います。 PTA講演会でメディアについてお聞きしたとのこと、とても良いと思いました。児童と保護者と先生とが連携をとって、考え合い学び合わなければいけません。世の中になるような思いもあって、これらの教育は大変重要だと思います。
	地域との連携	「国分寺史跡公園全校清掃」「上田養護学校との交流」等全校で実施 クラブ、学習支援、読み聞かせボランティアが年間を通して来校		○			<ul style="list-style-type: none"> クラブ講師だけでなく、授業の講師も地域の方が入っていて良いなと思います。学校の先生たちの地域の方への対応もとてもすばらしく、嬉しく思っています。これからも活動が続き、続いていく中で、さらに「楽しく」つながりが広がってほしいと思います。よろしくお願ひします。 いつも学校に入らせて頂いて学ばせていただいています。左記の活動を通じながら地域とつながっている姿勢、とてもありがたいです。 学校だより、いつも楽しみにみせて頂いています。学校の姿勢や活動がよく分かってありがたいです。 親も参加できる場が増えればと思います。 多岐にわたったクラブ活動、地域との交流がいいです。 少子化に伴い、子どもたちとの地域行事(道祖神祭、焼いも大会等)縮小しており、学校と地域の交流活動が今後重要と思う。児童が地域の獅子舞入会、山本鼎の学習等、今後豊富な神川地域の文化と共生が必要。
	研修	職員研修	学校長だより「馳せる」(毎職員会発行)にて非違行為防止研修 薬物更生施設「ダルク」所長さんよりお話を伺った 子ども理解の研修、ICT研修	○			

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった